

博士・修士人材キャリア形成支援プログラム

特別養成研究員募集

定員	人数制限はありません。
募集期間	随時応募受付（応募順に選考を実施します。）
応募条件	大阪市立大学の前期・後期博士課程大学院生およびポストドクター ※ 理系・文系ともに応募できます！ 学研災付帯賠償責任保険、学生賠償責任保険などへの加入を要件とします。
選抜方法	応募書類の提出を受け、書類選考ののち面接選考を実施します。 選考は、研究実績、キャリアパス開拓への意識、異分野理解力、研究展開力、グローバル性、イノベーション創出可能性、コミュニケーション能力等の判断基準に沿って評価します。
待遇	大阪市立大学博士・修士人材キャリア形成支援プログラムの養成対象者であることを証する「 博士・修士人材キャリア形成支援プログラム 特別養成研究員 」に任命します。 特別養成研究員には給与の支給はありませんが、 長期インターンシップの交通費を支給 します。
育成	採用後は大学院共通教育科目「大学院キャリアデザイン演習」と同じ内容の養成を実施します。 開始時期および期間は個別に相談のうえ決定します。 なお、養成期間中に民間企業や公益法人等への長期インターンシップ研修(1ヶ月～3ヶ月程度)を実施します。
大学院 キャリア デザイン演習	特別養成研究員には、キャリアデザインのための座学による教育、キャリア相談などを実施します。 長期インターンシップは、対象者の専門能力を活かすことができ、キャリアデザインに合った民間企業や公益法人等をコーディネーターが探索します。 さらに、インターンシップ先の面接で受け入れ可となった場合は研修テーマ、研修計画、実施時期を受け入れ先と相談のうえ決定し、長期インターンシップを開始します。 また、長期インターンシップの実施中はコーディネーターがインターンシップ先と連絡を取りながら養成効果を高めるよう努めます。 長期インターンシップの修了後は個人の意向に沿って進路支援するよう努めます。 なお、長期インターンシップ研修を開始することによって就職が内定するものでも、長期インターンシップ修了後に就職が義務付けられるものでもありませんが、 長期インターンシップ研修によって自己成長し、任期の定めのない安定した職を得た実績が多数あります。 また、アカデミックポストへの就職を希望する方にとっても有益な演習となるよう努めます。
応募書類	(1)自己紹介書（指定様式） (2)主要な論文等のPDFまたはダウンロード可能なURL ※ 応募書類は電子メールでのみ提出を受け付けます。
提出先	大阪市立大学 博士・修士人材キャリア形成支援プログラム 事務局：機関横断型補助事業担当 プロジェクトコーディネーター 大仲
問い合わせ	電子メール ohnaka@osaka-cu.ac.jp 電話 06-6605-2906 ホームページ http://www.osaka-cu.ac.jp/ja/education/distinctive/pdprogram